

令和元年度 諏訪原城跡整備事業計画

1. 史跡整備関係

- (1) 諏訪原城跡史跡整備事業（国庫・県費）
内容：二の曲輪北馬出の土塁等の実施設計
- (2) サイン整備事業（国庫・県費）
遺構解説サイン 3基設置予定
- (3) 諏訪原城跡パンフレット増刷（市単）
12,000枚予定

2. 教育普及関係

- (1) 整備委員の先生による諏訪原城講演会
日時：令和2年2月2日（日）午後1時半～（予定）
演題：「諏訪原城出土品の鉄砲玉一戦（いくさ）に備えよ！」
講師：中井 均先生
会場：金谷公民館みんくる
定員：100名
- (2) 諏訪原城ビジターセンターでの展示コーナーの活用
- (3) 諏訪原城に関する出前授業や小中学校の社会科見学の対応
- (4) 静岡県考古学会中部支部主催（協力：島田市）
日時：令和元年7月20日（土）
仮称：「諏訪原城の整備事業について」
会場：諏訪原城ビジターセンターと城内
- (5) 沼津市主催（協力：島田市、浜松市）
日時：令和元年10月5日（土）
仮称：「続日本100名城とまちづくりについて」
会場：沼津市

3. その他

- (1) NPO法人里山仕事しょんた塾
環境整備事業（人工林の間伐及び竹林の伐採）
- (2) 金谷退職者福祉共済会等の市内団体
環境整備事業（除草作業）
- (3) 島田工業高等学校建築科の生徒による諏訪原城ジオラマ模型製作
令和2年2月末までのビジターセンターへの設置及びお披露目式

4. 諏訪原城の活用・プロモーションについて

- (1) 機構改革による文化資源活用課での検討
 - ①お城エキスポ参加予定
 - ②仮称：諏訪原城プロモーション隊結成準備
 - ③令和2年度以降プロモーションに向けての計画作成と予算編成